

～ 地域別ワークショップ情報誌 ～

まちづくり 瓦版

周陽・桜木・秋
月小学校区
第 2 回

発行：周南市役所都市開発部 都市計画課 tel 2 2 - 8 4 2 6、都市整備課 tel 2 2 - 8 4 0 2

“4つの視点”からまちづくりを考えるワークショップ°開かれる

- 9月21日(金)、午後6:30から、周陽公民館において、周南市都市計画課、都市整備課主催の第2回地域別市民ワークショップ（参加者が対等の立場で、意見交換や作業を行う方式の懇談会）が開かれました。
- ワークショップの目的は、周南市の都市計画の基本的な内容、及び緑地の保全や公園等の計画づくりのための「緑の基本計画」の策定にあたり、きめ細かく市民の皆様の声を計画に反映させることです。
- 地区内から7人が出席し、市の司会進行のもと、2班にわかれて、「環境保全（生態保全）、レクリエーション、防災、景観形成」の4つ視点から、地域の具体的なまちづくりのための方策などを提案していただきました。
- 約2時間に渡り、紙に各自が意見を書いて図面に貼り、それを項目ごとに整理していくという作業を共同で行い、各班の代表者に発表していただきました。
- 安全で美しく、遊び・学べ、そして生き物と共存していくまちづくりのためにはどうしたらよいか、様々な課題について、活発な意見が交わされました。

作業プログラム

時間	内容	時間
18:30	開会、挨拶、ワークショップの説明	約 20 分
18:50	「自己紹介」 始める前に簡単に自己紹介をしてください 発表する人を決めます	約 40 分
19:00	ステップ1「よいところ、わるいところを探す」 よいところ、わるいところマップをつくる	
19:30	ステップ2「こんなふうになりたいことを考える」 こんなふうになりたいねマップをつくり整備メニュー整理表にする	約 40 分
20:00	「将来まちづくりテーマを決める」 将来まちづくりテーマを考える	
20:10	ステップ3「発表」 成果を発表します	約 20 分
20:30	まとめ	約 10 分
20:40	おつかれさまでした。解散。	

これからの周陽地区は

“みんな”がマナーなどの
レベルアップで安心して
住みたくなるまちへ

（各班に共通する意見です）



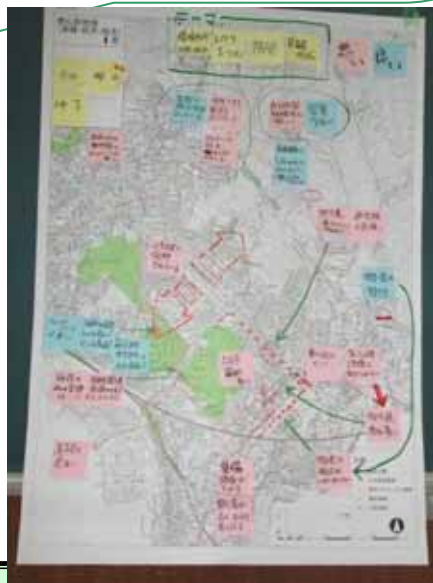
1 班の主な意見

よいところ

- ・災害が少ない
- ・高専側からとおの山へいくまでに瀬戸内海が見える
- ・里親で樹木管理をしている
- ・物流の拠点
- ・フレンドパークがよい
- ・子供の遊具とてもよい、ヒット商品
- ・分別収集がうまくいっている

わるいところ

- ・通学路が危険。地下道、通りにくい、階段
- ・側溝が高く水はけが悪くなる
- ・夏場、路面が下がる
- ・土砂崩れ多い
- ・駅前からの動物園へのネットワークが悪い
- ・2号線で分断されている。東方面にでにくい
- ・道路が危ない
- ・物流の拠点がいかされていない
- ・2号線の渋滞。抜け道に車が進入
- ・自主防災組織率が低い
- ・管理できる範囲を(広げたい)



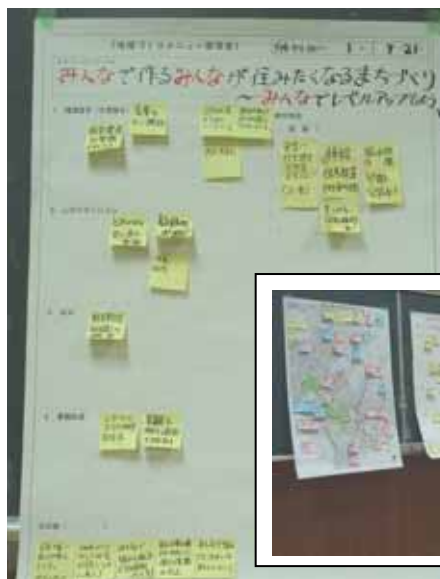
まちづくりのキーワード・テーマ

みんなで作るみんなが住みたくなる町づくり

～みんなでレベルアップしよう～

施策メニュー

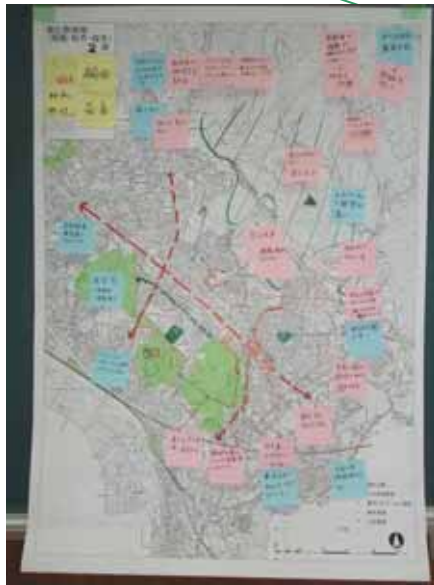
- ・住宅環境の整備(緑)
- ・落ち葉のたい肥化。3R活動
- ・とおの山、登山道の整備
- ・ミニ公園の再整備
- ・自主防災組織の構築
- ・とおの山からの眺望を確保
- ・美観を損なう看板の規制
- ・安全に行き帰りできるように(国道2号)
- ・移設、信号設置(地下道の改善)
- ・櫛ヶ浜久米線、早期完成を
- ・走りやすい路面補修を
- ・地域づくりの仕組みを行政とともに考える
- ・みんなで協力しあえるような体制づくりを
- ・自分の家の前からきれいに



2 班の主な意見

よいところ

- ・とおの山の眺望が良い
- ・展望台(西緑地、東緑地)
- ・周南緑道、散歩道になっている
- ・緑が多い。城が丘公園がよい
- ・レクリエーション、スポーツ施設が多い
- ・第3日曜日、家庭の日
- ・マナーを守ってゴミを出している
- ・自治会で見廻り、そうじをしている



わるいところ

- ・住宅地にハトが多い(フン問題)
- ・防犯灯が少ない
- ・市住の空き家が多くなり不安
- ・実のなる木が少ない、熊が出る
- ・公園の桜の木が切られた
- ・緑地内の道路がトラックの駐車場になっている
- ・信号待ちの車からタバコの灰を捨てる(ゴミ)
- ・避難場所へ行けない。車での子行き来が遠回り
- ・地下道がバリアフリーでない
- ・高齢者の情報が不明→防災上問題
- ・第3日曜日、家庭の日が守られていない
- ・浸水する地区がある
- ・捨て犬、捨て猫が多い。地区外の人がゴミをすてにくる



まちづくりのキーワード・テーマ

～ 自然を守り、よりよいマナーで安心にくらせるまち～

施策メニュー

- ・ごみ問題(分別、マナーなど)広報で再度呼びかけをする
- ・公園の管理、管理体制の充実
- ・とおの山を守っていく
- ・周南フレンドパーク周南緑道に日陰、休憩所がほしい
- ・遊具の点検を定期的に行う
- ・高齢者に防災マップをくばったらよい
- ・地下道のバリアフリー化
- ・雨水の整備をする



“瓦版”いかがでしたでしょうか。第2回ワークショップとともに、もう一度ふり返っていただければ幸いです。

“瓦版”について、お気づきの点などがございましたら、また都市計画や緑に関することなどまちづくり全般に関わるご質問や提案がございましたら、都市計画課、都市整備課にお問い合わせ下さい。

まちづくりは行政と市民の皆様が車の両輪となって進めていかねばなりません。今後とも皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

